

1 防災の推進



指 標

【基本指標】

指標名	現況値	目標値	備考
自主防災組織活動力バー率	令和２年度 75.2%	令和１２年度 90.0%	
消防団員数の条例定数に対する充足率	令和２年度 88.4%	令和１２年度 88.4%	
本県における防災士認証登録者数	令和３年度 2,902人	令和１２年度 8,000人	目標値の上方修正
災害時受援計画の策定市町村数	令和２年度 15市町村	令和１２年度 59市町村	
土砂災害に対する警戒避難を促す現場標識の設置率	令和２年度 8%	令和１２年度 100%	
被災宅地危険度判定士の人数	令和２年度 572人	令和１２年度 700人	
被災建築物応急危険度判定士の人数	令和２年度 1,713人	令和１２年度 2,000人	
自分の暮らす地域は、自然災害や大規模な火災などに対して安心して暮らせる災害に強い地域だと回答した県民の割合	令和３年度 47.1%	令和１２年度 47%以上	※意識調査

【補完指標】

指標名	現況値	目標値	備考
避難行動要支援者個別避難計画策定市町村数	令和３年度 39市町村	令和１２年度 59市町村	
大規模災害に備えて、避難場所の確認や食料の備蓄などを行っているとは回答した県民の割合	令和３年度 45.8%	令和１２年度 100%	※意識調査
指標名	現況値	目標値	備考
災害に備えて、自分（自宅）の避難計画を作成していると答えた県民の割合	令和３年度 9.5%	令和１２年度 30.0%以上	※意識調査
災害医療コーディネーター数	令和３年度 16人	令和１２年度 30人	

消防団協力事業所表示制度を導入している市町村の割合	令和 2 年度 37. 3%	令和 1 2 年度 78. 3%	
住民や NPO などによる地域活動に積極的に参加していると回答した県民の割合	令和 3 年度 16. 7%	令和 1 2 年度 28. 0%以上	※意識調査
災害時の取るべき行動について考える「マイ避難」の取組について知っているとは回答した県民の割合	令和 3 年度 25. 3%	令和 1 2 年度前年度比上昇を目指す	※意識調査